

焼成作品を募集します

登り窯で あなたの作品を 焼いてみませんか？

登り窯とは、16世紀後半に朝鮮半島から伝わった焼成方法で、日本で初めて導入されたのは唐津です。飛龍窯の薪窯焼成では、窯内温度が1300℃程度に上がるまで、温度を管理しながら人の手で薪を投げ入れて火を焚き続け、作品を焼成します。

焼成期間：

9月末 or 10月の3日間

上記期間中、見学や薪入れ体験ができます。(無料)

作品持込締切：

8月21日(日)

作品は事前に連絡の上持参のみ可。
破損の恐れがあるため郵送は不可。

薪を使って焼き上げるため、電気やガスの窯とは違い、芯から焼けていくので、粘土中の成分や釉薬の溶け具合が一定ではなく、ムラや剥がれが出たり、予想できない変化を生じる事があります。また、気温や気圧などの自然条件にも左右される上、機械ではなく人間の手加減で炎の状態を管理するため、作品が倒れる・割れる・他の作品とくっつくといった現象が起こる場合もあります。

逆に、同じ作品でも微妙に違う色合いになったり、熱風でたわみが生じたり、ひとつひとつ異なる表情を持った個性的な作品ができる醍醐味という点で多くの陶芸家を魅了しています。

注意事項：焼成料金は裏面に記載しています。

- ・ご来場の際は必ず事前にご連絡ください。
- ・作品は素焼き完了しているものに限り、生素地は不可。
- ・釉薬は掛けていても、無釉のままでもOK。

【ご予約・お問合せ】

竹古場キルンの森公園 飛龍窯工房

電話番号：0954-27-3383

メールアドレス：hiryu@cableone.ne.jp

〒849-2342 佐賀県武雄市武内町大字真手野 24001-1

営業時間：9:00～17:00 定休日：毎週火曜日



作陶体験もあります。詳しくは裏面をご覧ください。